

## 会議等報告書(自治協第3部会)

件名	令和6年度 第2回秋葉区自治協議会 第3部会		
日時	令和6年 5月 28日(火) 13:30~17:00		
会場	秋葉区役所 6階 601・602 会議室		
出席者	<input checked="" type="checkbox"/> 佐藤委員 <input checked="" type="checkbox"/> 坂口委員 <input checked="" type="checkbox"/> 板井委員 <input checked="" type="checkbox"/> 甲田委員 <input checked="" type="checkbox"/> 佐々木委員 <input checked="" type="checkbox"/> 森田委員 <input checked="" type="checkbox"/> 荒井委員 <input checked="" type="checkbox"/> 山崎委員 <input checked="" type="checkbox"/> 田中委員 <input checked="" type="checkbox"/> 古川委員 <input checked="" type="checkbox"/> 事務局(加藤) <input type="checkbox"/> その他( )		
作成日	令和6年5月30日(木)	作成者	荒井 武雄
<p>(1)開会</p> <p>(2)協議事項</p> <p>各チームで協議</p> <p>① もち麦・子どもの居場所チーム(佐々木・荒井・山崎・田中・古川委員)</p> <p>A もち麦事業について</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・協議に入る前に5月22日開催の「あきはステップファーム」「もち麦の実りの見学」、市民向け講座(薬科大学杉田教授)の受講者(古川、荒井委員)から概要報告(スマホ、ブログ、口頭等)</li> <li>・もち麦の栄養食品学的メリット、全国的な栽培状況、もち麦活用食品と商品化への課題等(杉田教授)</li> <li>・もち麦消費拡大に向けたイベントの継続は必要であること</li> <li>・田中委員が企画している子育て世代支援のための「ファミリーコンサート」に、この世代にもわかりやすい栄養学や料理の実績等を盛り込んだコーナーを併せたイベントはどうか</li> <li>・佐々木委員が主催している「秋葉っ子まつり」に、もち麦ブースを設けることは可能か</li> <li>・薬科大学杉田教授の話を、参加者とのやり取りで進める形で取り入れられないか(5月22日の講座が解りやすく面白いものであったことから)</li> <li>・「もち麦フェスタ」として、令和7年3月1日・2日・8日・9日で秋葉区文化会館ホールでの開催可能か日程確認をする</li> </ul> <p style="padding-left: 20px;">※内容は、プチタミライブ、朗読、教授との懇談会等で</p> <p>B 子どもの居場所事業について</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・5月24日の「中高生・若者の居場所づくり」ワークショップ参加者(佐々木委員・荒井委員)から報告</li> <li>・6月中に勉強会を開催できないか</li> <li>・出席希望者を募る方法が良いが、居場所づくりという事に対する考え方が必ずしもまとまっていない</li> <li>・新しい分野の仕事が増えることに対する拒否反応が?があるのではないか</li> <li>・事業開始後の事故発生時の対応、責任問題への不安がある</li> </ul>			

- ・設置者となり得る者、組織の立ち位置が定かでない。
- ・居場所づくりに、もう一步踏み込めない要因が現状では掴めない
- ・地域(コミ協単位くらい)の実態が判らない(自治協として)
- ・勉強会開催の必要性がそこにあるのではないか
- ・この事業は、補助金の対象となるのか
- ・現在、実質的な居場所としてロビーが利用されている秋葉区文化会館の責任者(館長)の話を聞いてみたい。
- ・ワークショップ形式で、参加者は第3部会プラスで実施したらどうか  
→後日、渡辺彩委員と協議する(佐々木部会長)

※ 各チーム競技終了後の報告から

- ・自治協とコミ協では、立ち位置が違うのではないか
- ・地域にある空き家を活用することも考えられる
- ・設置場所によっては、利用者が続かないケースもある

② トレッキングチーム(佐藤、坂口、板井、甲田、森田委員)

◎以前の検討事項から変更された点

- ・開催日:11月3日(日)→11月9日(土)
- ・行程順路:集合場所秋葉区役所→矢代田ふれあい会館  
終点:門前登山口→矢代田ふれあい会館(菩提寺山で折り返し)
- ・バスのチャーター:雨天時の経費負担の問題もあり利用しない事とする

◎新たに決定した点

- ・参加者数:20名(プラス自治協委員10名程度)
- ・里山ガイド:今後協議
- ・現地下見は、今後ガイドと協議の上日程を決定

(4) 閉会